

「税金って大切」授業で学ぶ 発寒東小



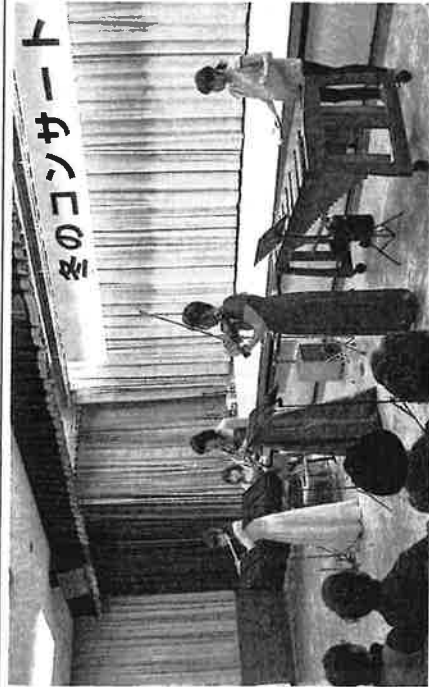
西区 札幌西法人会青年部会による「租税教室」が12日、発寒東小で行われました。写真1。

札幌西法人会は、税金の使い道や大切さを子どもたちに知ってもらおうと、毎年各小学校で教室を開いています。

発寒東小では6年生66人が授業を受けました。講師は部会員2人が担当。児童は税金に関するクイズに挑戦したり、啓発アニメを見たりして知識を深めていました。「小学生1人あたり年間11万円の税金が使われています」と聞く子どもたちから「えー」「高い」と驚きの声があがりました。

中坂徹心くんは「税金がなかったら大変なことになると知りました」、松山あゆみさんは「自分たちが勉

強できるのは税金のおかげだとわかりました」と学んだことを話していました。(ライター・坂井哲也)



「PALLET」の5人

クリスマスメドレー 迫力の生演奏

北区 区民センター主催の「冬のコンサート」が15日、最初に女性5人のアンサンブルグループ「PALLET」が出演。写真2。フルート、クラリネット、バイオリン、マリンバ、ピアノでカーペンターズメドレーやクリスマスメドレーなどを演奏しました。続いて昨年3月に結成した「エス・クラリネット・クワイヤー」の約30人が、さまざまなクラリネットやクリスマスキャロルメドレーなどを奏で、最後には「hiromi with Tommy」がステージに立ち、シャンソンを歌い上げました。

来場した沢田健さん(72)は「友人のお誘いで来ましたが、生演奏は迫力が違いますね」と話し、1曲1曲に聞き入っていました。(山本雅)

何度も打って上達を

初心者向けに手打ちそば講座



厚別区 「手打ちそば」入門講座が12日、厚別区民センターで行われました。写真3。

未経験者や初心者の19人が参加。手打ちそば教室北の郷そば工房の会員11人が講師となり、最初に基本としてそば打ちを表演しました。その後参加者は講師陣からアドバイスを受けながら水回し、練り、延し、切りなどの工程に励みました。そば打ち終了後には、調理実習室に移動し、ゆで方やつけ汁の作り方を教わりました。最後には講師陣が作ったそばを試食。自分たちで打ったそばは持ち帰

りました。

講師の一人、南三昭彦さん(71)はそば打ち歴15年。「定年後に始めたら夢中になりました。上達するには何度も打つこと」と力強く話していました。

(山本雅)

ジュニア道スポ 道新スポーツに毎月第2・4木曜折り返み

- <12月27日号>
- ★旭エジュニア日本代表。新体操の村岡乃々花さん(札幌都中2年)
- ★被災地代表の厚真フアィターズもテニールボールで熱戦
- ★100kg持ち上げた。重量挙げの瀬川耀泰さん(名寄風連中3年)

読者時間 月～金 9:30～18:00
※土・日・祝・振替 休日は休業

札幌からちよっとい旅の道新観光 information ☎011-241-6401

光の月 5月 2日 参加 集る 毎 月 2日 行 送 館 西 区 館 第 2 月 集 光